

# 材料工学科 受験相談FAQ

## Q：材料工学科は何を勉強するための学科ですか？

私たちの身の回りの物は全て「材料」からできあがっています。より良い「材料」が私たちの生活を豊かにしています。これからの未来社会をつくるためにも、新しい「材料」の出現が待ち望まれています。材料工学科では、身の回りのあらゆる材料の性質を理解して、使いこなすための知識と技術を身につける学習をしています。



## Q:材料工学科の強みは何ですか？

材料工学科の強みは、社会ニーズにマッチした少数精鋭の学科であることです。全国に点在する51校の国立高専には、

- 機械、材料系
- 電気、電子系
- 化学、生物系
- 社会的ニーズに対応した分野の学科
- 建設、建築系
- 情報系
- 商船系
- 複合系学科

の計8種類の学科が設置されています。この中で、鈴鹿高専の材料工学科は機械、材料系に分類されており、材料に関する専門知識に加えて、設計製図や機械工作など、ものづくりに必要な専門知識を広く学習します。このような材料を専門に学べる機械、材料系の学科は大変少なく、鈴鹿高専を含めて3高専しかありません。一方で、エネルギー問題や地球環境問題を解決しつつ、豊かな未来社会をつくるために、新素材を活用した新しいものづくりが必要不可欠とされており、機械、材料系の専門知識を有する技術者や科学者への期待が益々高まっています。

## Q:材料工学科で勉強することで、できるようになることはなんですか？

- ゴムのように曲がるチタン製眼鏡フレーム
  - 遠くまで飛ばせるカーボン製ゴルフクラブ
  - 綺麗な写真を撮影できるスマートフォン用カメラレンズの微細加工機
- これみんな、鈴鹿高専の卒業生が実現させました。材料工学で勉強することで、このようなことができるようになります。



## Q:入学試験で何点くらいとれば合格しますか？

鈴鹿高専のホームページでは、過去の学科入学試験における学科別合格最高点、合格最低点、平均点を公開していますので、参考にしてください。⇒ [鈴鹿高専入試情報](#)

## Q:材料工学科はどのような人に向いていますか？

- 自然界の不思議な現象を解明することが好き
  - 何かを作ったり、観察することが好き
  - 身近な製品の性質や特徴に興味がある
  - 素材づくりに興味がある
- このような方には材料工学科がおすすめです。